

令和3年8月30日

2学期に向けてのお願い

宮前中学校長 鳥居利至

もうすぐ夏休みが終わり、9月1日から2学期が始まります。世間では感染力が強い新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、9月1日の始業式も緊急事態宣言の中での始業式(Teamsを活用し各教室にて実施予定)になります。本校では、これまでも備品の消毒・手指消毒・手洗い・マスク(不織布)・ソーシャルディスタンスの確保等、基本的な感染対策と指導を行ってきました。今現在、以前よりも感染力の強いウイルスが蔓延しておりますが、より一層の感染対策を行いながらも、学びを止めないために学校での教育を継続できるよう準備を整えている状況です。

そこで、基本的な感染対策を徹底すると共に、授業中での感染リスクの高い活動の自粛(班活動・合唱・身体の接触をとまなう運動)を行います。部活動は、中体連主催の公式戦とそのための練習を除き、中止にします。さらに、校内でのクラスターを発生させないために、生徒・教職員ともに疑わしい場合の登校を控えていただきたいと思います。具体的には、以下のように「もしかしたら感染しているかも」という疑いが少しでもある場合は、積極的に「念のため自宅待機」をするようお願いいたします。

- ・咳や喉の痛みがある。
- ・頭痛や倦怠感(だるさ)がある。
- ・体温が37.5度以下でも、自分の平熱よりやや高い。
- ・身近(塾、習い事等)で陽性者が発生した。(濃厚接触者にならなくても)
- ・同居家族が濃厚接触者になった。(症状の有無に関わらず)
- ・同居家族が発熱等の体調不良になった。(コロナに関係なくとも)

緊急事態宣言発令中は、周りの人を守るために1人1人が「念のため自宅待機」を心がけてクラスターの発生を防ぎたいと思います。なお、「念のため自宅待機」については、インフルエンザによる出席停止と同様に、欠席の扱いにはなりません。また、自宅待機でもPCを活用して学習に取り組むことができるよう準備を進めて参ります。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

お問合せ
3333-8728
副校長 伊藤 毅